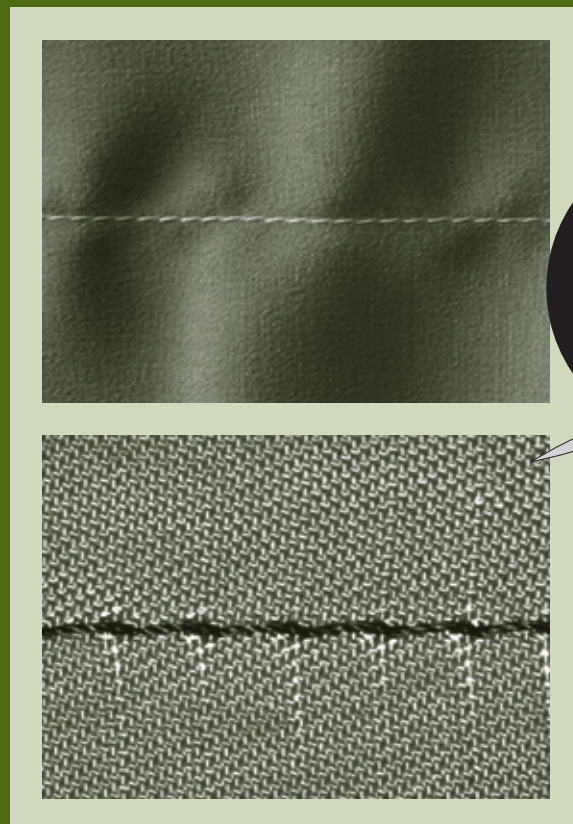


Q

# パッカリング・糸引けが発生するのですが



ミシン針を  
見てください



A

A: 針の先端がつぶれたり曲がったりしている場合、新しい針に交換してください。

B: 生地や縫い糸に対して、針が太すぎる場合、NSシリーズを使用してください。

C: 皮革製品には、針先がナイフ状の針を使用してください。

パッカリング・糸引けは、生地の織り密度や滑りやすさの影響を受け、縫い糸が縫い目を形成する際に発生します。したがって、ミシン針だけでトラブルを解消することは大変困難です。

## 対策針

パッカリングに・糸引けに

**NS**シリーズ

## 表面処理オプション

貫通抵抗の低減に

**LP**コーティング

※詳しくは、製品リーフレットをご覧ください。または、各営業所にお問合せください。



## ミシンは？

A: 上下送り機構が付いたミシン、または先引きローラーの付いたミシンを使用してください。(パッカリングのみ)

B: ミシン調整を行ってください。

- 糸調子を可能な限り弱くする。
- ミシン速度を可能な限り遅くする。
- 押さえの圧力を調整する。(パッカリングのみ)
- 送り歯の高さを調整する。(パッカリングのみ)
- 滑りやすい生地押さえを使用する。(パッカリングのみ)
- 穴径の小さな針板を使用する。(パッカリングのみ)

C: 縫い目のピッチが大きすぎる場合、縫い目のピッチを小さくしてください。(糸引けのみ)



## 生地は？

A: 滑りやすい生地の場合、可能であれば芯地を使用してください。(パッカリングのみ)

B: 比較的やわらかい生地の場合、可能であれば芯地を使用してください。(パッカリングのみ)

C: 比較的硬い生地の場合、可能であれば平滑剤を塗ってください。(パッカリングのみ)

D: 綾織・朱子織の生地の場合、織糸が移動しやすいので生地だけでトラブルを解消することは大変困難です。(糸引けのみ)



## 縫い糸は？

A: 適切な糸を使用してください。

- 細い糸
- 伸びの少ない糸